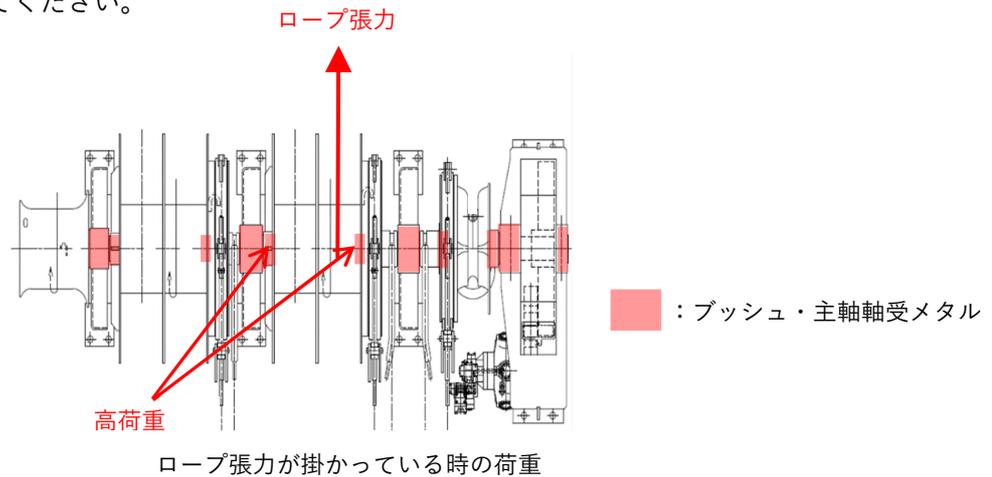


## Technical information

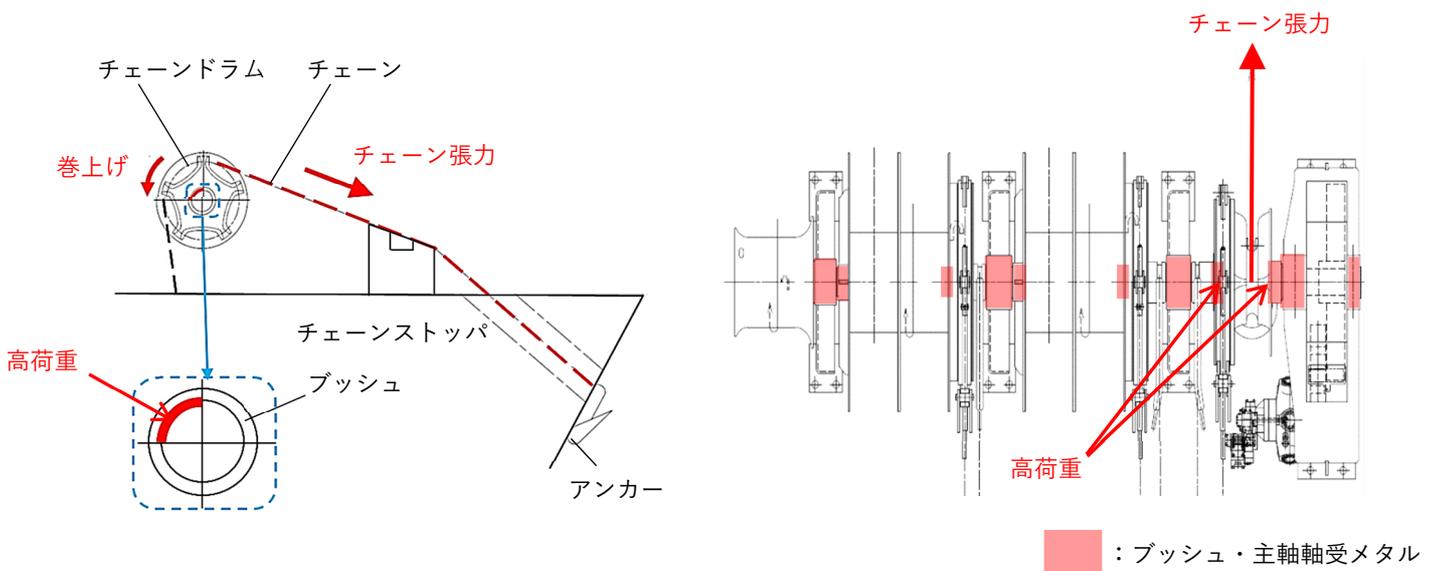
### 張力による軸受メタル・ブッシュの破損について

ホーサードラムのクラッチを脱、ブレーキを締めた状態で主軸を回転させる時はホーサーロープに大きな張力が掛かっていないことを確認してください。ホーサードラムに大きな張力が掛かった状態で長時間主軸のみを回転をさせた場合、張力によりグリス切れが発生し、ブッシュや主軸軸受メタルが焼き付く可能性があります。やむを得ずドラムに張力が負荷された状態で主軸を回転させる時はブッシュ・主軸軸受メタルへグリスを給脂したうえで、極力短時間の運転となるよう心掛けてください。



チェンドラムとホーサードラムが同一軸上に配置された1軸型のウインドラスにおいては、アンカー格納時に制御弁を巻上げ操作した状態でブレーキを締めるとチェーン張力がベルマウスとチェンドラムの間に残留します。チェーンをチェーンストッパで固定後、一旦ブレーキを緩めることでチェーン張力を解除してください。

ベルマウスとチェンドラムの間にチェーン張力が残っている状態でホーサードラムを使用すると、ブッシュや主軸軸受メタルが損傷する恐れがあります。



チェンドラムに張力が掛かっている状態の例

チェーン張力が掛かっている時の荷重